

北房中だより



NO.10 (全国調査)
令和 4年 8月26日発行
文責：橋本

全国学力・学習状況調査結果

4月19日（火）に1, 2年生を対象に実施された岡山県学力・学習状況調査の結果が公表されました。この調査は岡山県内の全ての庄中学校が参加しています。北房中学校の結果をお知らせいたします。

1 学力調査結果

(1) 3年生 平均正答率

	北房中	真庭市	岡山県	全国
国語	68	67	69	69.0
数学	53	43	51	51.4
理科	46	45	49	49.3

国語は県平均や全国平均をわずかに下回り、数学は県平均や全国平均を上回っています。今年度行われた理科では、県平均や全国平均を3ポイント下回っています。

国語では、知識及び技能の分野で「情報の扱い方に関する事項」について県平均を大きく下回っています。思考力・表現力・判断力の分野では、「書くこと」の領域で県平均や全国平均を下回っています。

数学では、「数と式」、「データの活用」の領域において県平均や全国平均を大きく上回っています。

理科では、「生命」を柱とする領域において、県平均や全国平均と比べて4ポイント以上下回っています。また、短答式の問題では県平均や全国平均と比べて正答率が大きく上回っていますが、記述式では大きく下回っています。

(2) 正答率の低かった問題

① 国語

- 意見文の下書きの一部について、文末の表現を直す意図として適切なものを選択する。
北房中 75.0% 全国 82.3%

- 「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する。

北房中 41.7% 全国 52.5%

- 「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する。

北房中 77.8% 全国 84.0%

② 数学

- 変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ。

北房中 22.2% 全国 37.9%

③ 理科

- カラスの関節に対応するヒトとカエルのあし関節を選択する。

北房中 50.0% 全国 65.6%

- 考察の妥当性を高めるために、測位範囲と刻み幅をどのように調整して測定点を増やすか説明する

北房中 27.8% 全国 43.3%

- 液体が気体に状態変化することによって温度が下がる身近な現象を選択する。

北房中 22.2% 全国 35.9%

(3) 分析

今年度は例年通り4月に学力・学習状況調査が実施されました。学力調査で生徒の学力の全てが示されるものではありません。しかしながら、身につけておくべき学力についての大きな指標となります。北房中学校の生徒の結果から次のような特徴が見られます。

- 国語では、言語についての知識技能面において不十分な点が見られる。
- 数学については、全体的にはよく出来ている。しかし、説明などの記述において、正答にはなっているものの、条件を満たした記述が苦手である。
- 理科については、分野や領域において大きな差が見られる。苦手な分野や領域をつくらないようにすることが求められる。

どの教科においても、結果をしっかり分析し、今後の授業に生かし、学力向上に努めて参ります。

2 学習状況調査

学習状況調査は、生徒がアンケート形式で勉強や生活面について回答するものです。北房中学校で注目している質問項目について、以下に掲載します。なお、数値は「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した生徒の割合（%）です。

質問内容	北房中	全国
平日1日あたり、1時間以上ゲームをしている。	63.9	71.3
平日1日あたり、1時間以上SNSや動画視聴をしている。	72.3	75.8
自分にはよいところがあると思う。	61.1	78.5
先生はあなたのよいところを認めてくれている。	63.9	86.6
将来の夢や目標をもっている。	52.7	67.3
学校に行くのは楽しい。	61.1	82.9
自分と違う意見について考えるのは楽しい。	41.6	76.9
平日1時間以上家庭学習をしている。	61.1	69.5
地域の行事に参加している。	47.2	40.0
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。	30.6	40.7

(1)分析

学習状況調査は紹介した質問以外にも多くの質問項目がありました。その中で注目した質問内容を掲載しました。

- ・平日ゲームやSNSなどを利用している生徒がどちらも7割程度います。家庭での自分の生活をコントロールする力が求められます。
- ・「自分にはよいところがある」「先生がよいところを認めてくれる」の質問は学校でも特に注意している内容です。どちらも全国平均を下回る結果となりました。学校では生徒の話聞くこと、認め褒めることを指導の基本としていますが、引き続き生徒を褒める指導を行って参ります。
- ・「学校に行くのが楽しい」と回答した生徒の割合も低くなっています。生徒が達成感を感じられるように教育活動の充実を目指して参ります。
- ・「自分と違う意見について考えるのは楽しい」の項目がかなり低くなっています。教育活動においても話し合いの時間を取り入れるなど自分の考えを表現する指導を行って参ります。
- ・「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」の項目も低くなっています。自分が住んでいる北房について考える学習を通して、地域について考える機会を増やしていきたいと思えます。

3 総括

全国学力・学習状況調査を踏まえて、以下の取り組みを進めて参ります。

- ・学力については一定程度の学力は身につけているが、分野や領域において得意・不得意が見られます。苦手な分野や領域を分析し、授業に生かして参ります。
- ・生徒の頑張りを評価し、学校生活が楽しいと思えるような学校作りを進めて参ります。また、教育活動を充実し、達成感や満足感が得られるような学校行事などを計画していきます。
- ・自由な時間をどう過ごすか、自分自身で自分の生活をコントロールする力が求められています。学校でも指導いたしますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。
- ・話し合い活動を充実し、自分の意見をきちんと伝え、他人の意見を尊重できるように人間関係作りを進めて参ります。

今後も北房中学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。